

環境仕様

車両型式		6BA-JF3			6BA-JF4					
基礎情報	原動機	型式	S07B							
		総排気量(L)	0.658							
	駆動装置	駆動方式	FF			4WD				
		変速機	CVT							
環境性能情報	燃料消費率*1	燃費(km/L)	27.0	25.6	25.0	25.4	24.2	23.4	23.0	
		CO ₂ 排出量(g/km) (燃費からの換算値)	86.0	90.7	92.9	91.4	95.9	99.2	100.9	
		参考	2020年度燃費基準+10%達成車	2020年度燃費基準達成車						平成27年度燃費基準+10%達成車
	排出ガス	燃費(km/L)*2	燃費(km/L)*2	21.8	20.4	20.2	20.4	19.4	19.0	
			市街地モード(WLTC-L)	19.2	17.2	17.3	18.6	16.8	16.7	
			郊外モード(WLTC-M)	23.3	22.1	21.8	21.9	20.8	20.3	
			高速道路モード(WLTC-H)	22.2	21.0	20.7	20.3	19.8	19.3	
			CO ₂ 排出量(g/km) (燃費からの換算値)	106.5	113.8	114.9	113.8	119.7	122.2	
		適合規制・認定レベル	平成30年排出ガス基準75%低減							
		試験モード	WLTCモード							
		認定基準値 (単位:g/km)	CO	1.15						
			NMHC	0.025						
			NO _x	0.013						
			PM	—						
		参考	九都県市指定低公害車の基準に適合(平成30年基準)							九都県市指定低公害車の基準に適合(平成21年基準)
適合騒音規制レベル	平成28年騒音規制 規制値:加速走行72dB(A)									
エアコン冷媒	種類/GWP値*3	HFC-134a/1430*4								
	使用量	430g								
車室内VOC	自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)									
環境負荷物質削減	鉛*5	自工会2006年目標達成(1996年使用量*6の1/10)								
	水銀*7	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止*8)								
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)								
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)								
	自工会目標適用除外部品	*5:鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) *7:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)								
環境への取り組み	リサイクル	樹脂、ゴム部品への材料表示	100g以上の樹脂部品全て							
		リサイクルし易い材料*9を使用した部品	インナーウェザーストリップ、ウインドウモール、ウォッシャーチューブ、エアフローチューブ、エンジンハーネス、カウルトップガーニッシュ、グローブボックス、サンバイザー、シート表皮、ドアライニング、バンパーフェース、ピラーガーニッシュなどの内外装部品							
		再生材を使用している部品	吸音材							
		リサイクル可能率	車全体で95%以上*10							
	環境負荷物質使用状況等	鉛	使用部品:塩ビ・ゴム部品、電子基盤、電気部品のはんだ、圧電素子等(PZTセンサー)							
		水銀	全廃済み							
		六価クロム	全廃済み							
カドミウム		全廃済み								
その他	グリーン購入法適合状況	グリーン購入法適合車								

*1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。
 *2 WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。高速道路モード:高速道路等での走行を想定。
 *3 GWP:Global Warming Potential(地球温暖化係数)
 *4 フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められております。
 *6 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(バッテリーを除く)。
 *8 交通安全上必須な部品の極微量使用を除外。
 *9 ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。
 *10 「新型車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)」に基づき算出。
 ※この環境仕様書は2019年10月現在のものです。